

第 19 回アジア競技大会（2022/杭州）・パリ 2024 オリンピック大陸予選 男女日本代表第一候補選考会

IBA 男子世界選手権大会 2023（ウズベキスタン・タシケント）日本代表選考会

Box Off 要項

1 期日 令和 5 年 2 月 24 日（金）～26 日（日）

2 会場 神奈川県立スポーツセンター ボクシングフロア

〒251-0871 神奈川県藤沢市善行 7-1-2 電話：0466-81-2507

3 競技日程

期日	時間	項目	会場
2月24日（金） ※24日は競技会場が 閉館日のため利用不可	15:00-	宿舎チェックイン	宿泊ホテル
2月25日（土）	9:00-	競技会場入館可能	神奈川県立スポーツセンター ボクシングフロア
	9:30-	受付・健診・計量 （競技選手のみ）	
	12:30	競技開始	
2月26日（日）	9:00-	競技会場入館可能	神奈川県立スポーツセンター ボクシングフロア
	9:30-	受付・健診・計量 （競技選手のみ）	
	12:30	競技開始	
	※1 競技終了後代表発表後解散予定		

※1 競技終了後に会議し代表候補の発表があります。その後解散となる予定。

4 日本代表候補選手

【女子】2022 アジア選手権大会代表及び 2022 全日本選手権大会優勝者

階級	アジア選手権大会代表	全日本選手権大会優勝者	予選階級
48kg	加藤 光（東洋大学）全日本出場辞退	和田まどか（株式会社 SEBE）	50kg
50kg	並木月海（自衛隊体育学校）全日本出場	並木月海（自衛隊体育学校）	
52kg	木下鈴花（日本体育大学）	岸本有彩（東洋大学）	54kg
54kg	成田 華（日本体育大学）	堀内美沙紀（自衛隊体育学校）	
57Kg	入江聖奈（日本体育大学）	入江聖奈（日本体育大学）	57kg
60Kg	田中鈴華（芦屋大学）全日本出場	田口綾華（自衛隊体育学校）	60kg
63kg	鬼頭茉衣（株式会社カネヨシ）	高橋美波（早稲田大学）	66kg

66kg	津端ありさ (ライザポートクリニック)	エントリー：なし	
70Kg	派遣なし	エントリー：なし	75kg
75Kg	派遣なし	笠原直子 (本多ボクシングジム)	

※女子のミドル級 (70Kg～75Kg) については、第 19 回アジア競技大会 (2022/杭州) ・パリ 2024 オリンピック大陸予選 (女子 75Kg) 出場に相応しい技術力等を備えているか強化委員会男女エリート担当にて審議し、日本代表候補とするか決定する。

【男子】2022 アジア選手権大会代表及び 2022 全日本選手権大会優勝者

IBA 階級	アジア選手権大会代表	全日本選手権大会優勝者	予選階級
48kg	荒竹一真 (駒澤大学)	古藤昇大 (東洋大学)	51kg
51kg	坪井智也 (自衛隊体育学校)	牧野草子 (自衛隊体育学校)	
54kg	田中将吾 (東洋大学)	横山葵海 (拓殖大学)	57kg
57kg	堤 麗斗 (東洋大学)	原田周大 (専修大学)	
60kg	西山潮音 (駒澤大学)	大橋 蓮 (東京農業大学)	63.5kg
63.5kg	北本隼輔 (自衛隊体育学校)	秋山佑汰 (自衛隊体育学校)	
67kg	派遣なし	脇田夢叶 (日本体育大学)	71kg
71kg	岡澤セオン (株式会社 INSPA)	田中廉人 (自衛隊体育学校)	
75kg	派遣なし	荒本一成 (株式会社 SEBE)	80kg
80kg	若谷 豪 (愛媛県競技力向上対策本部)	森脇唯人 (自衛隊体育学校)	
86Kg	派遣なし	ウエリユウイチ (中央大学) ※国籍ブラジル	92Kg
92Kg	派遣なし	エントリー：なし	
+92Kg	派遣なし	エントリー：なし	+92Kg

※男子のクルーザー級 (80Kg～86Kg) については、IBA 男子世界選手権大会 (86Kg) 及び第 19 回アジア競技大会 (2022/杭州) ・パリ 2024 オリンピック大陸予選 (男子 92Kg) 出場に相応しい技術力等を備えているか強化委員会男女エリート担当にて審議し、日本代表候補とするか決定する。

5 第 19 回アジア競技大会 (2022/杭州) ・パリ 2024 オリンピック大陸予選  
男女日本代表第一候補選考方法

○パリ 2024 オリンピック実施階級の体重区分にて実施する (出場意思の確認)。

○パリ 2024 オリンピック実施階級及び 1 つ軽い階級の候補選手 (最大 4 名) でトーナメントを組み、優勝した者を日本代表第一候補とする。

○組み合わせは以下の通りとする。

## 6 IBA 男子世界選手権大会 2023 (ウズベキスタン・タシケント) 日本代表選手選考方法

○第 19 回アジア競技大会 (2022/杭州) ・パリ 2024 オリンピック大陸予選実施階級で試合を行う。

○1 回戦を IBA 男子世界選手権大会 2023 (ウズベキスタン・タシケント) 日本代表選考会とする。

○1 回戦で勝利した者を IBA 男子世界選手権大会 (ウズベキスタン・タシケント) 日本代表とする。

○67Kg、75Kg、86Kg については、アジア選手権大会に派遣をしていない。よって、2022 全日本選手権大会優勝者が IBA 男子世界選手権大会出場に相応しい技術力等を備えているか強化委員会男女エリート担当にて審議し、日本代表とするか決定する。

## 7 競技方法

■令和 5 年 2 月 25 日(土) 1 回戦

■令和 5 年 2 月 26 日(日) 決勝戦

### 【女子 50Kg】

決勝戦 並木月海(自衛隊体育学校) vs 和田まどか(株式会社 SEBE)

### 【女子 54Kg】

1 回戦 木下鈴花(日本体育大学) vs 岸本有彩(東洋大学)

成田 華(日本体育大学) vs 堀内美沙紀(自衛隊体育学校)

決勝戦 54kg の勝者 vs 52Kg の勝者

### 【女子 57Kg・女子 60Kg】

両階級ともに、全日本選手権大会優勝者を第一候補者とする。

日本代表第一候補者

57Kg 入江聖奈(日本体育大学)

60Kg 田口綾華(自衛隊体育学校)

※57Kg 入江聖奈が代表を辞退した場合、女子強化委員会にて日本代表第一候補者選考について審議し決定する。

### 【女子 66Kg】

1 回戦 鬼頭茉衣(株式会社カネヨシ) vs 高橋美波(早稲田大学)

決勝戦 津端ありさ(ライフサポ-トクリニック) vs 63Kg の勝者

### 【女子 75Kg】

女子のミドル級(70Kg~75Kg)については、第 19 回アジア競技大会(2022/杭州)・パリ 2024 オリンピック大陸予選(女子 75Kg) 出場に相応しい技術力等を備えているか強化委員会男女エリート担当にて審議し、日本代表候補とするか決定する。

※2022 年 1 月 15 日(日)に行われる IBA 女子世界選手権大会 2023 (インド・ニューデリー) 日本代表選考会においてスパーリングを実施する。

選考スパーリング 笠原直子(本多ボクシングジム) vs 津端ありさ(ライフサポ-トクリニック)

### 【男子 51Kg】

1 回戦 荒竹一真(駒澤大学) vs 古藤昇大(東洋大学)

坪井智也(自衛隊体育学校) vs 牧野草子(自衛隊体育学校)

決勝戦 51kg の勝者 vs 48Kg の勝者

#### 【男子 57Kg】

1 回戦 田中将吾(東洋大学) vs 横山葵海(拓殖大学)

堤 麗斗(東洋大学) vs 原田周大(専修大学)

決勝戦 57kg の勝者 vs 54Kg の勝者

#### 【男子 63.5Kg】

1 回戦 西山潮音(駒澤大学) vs 大橋 蓮(東京農業大学)

北本隼輔(自衛隊体育学校) vs 秋山佑汰(自衛隊体育学校)

決勝戦 63.5kg の勝者 vs 60Kg の勝者

#### 【男子 71Kg】

1 回戦 岡澤セオン(株式会社 INSPA) vs 田中廉人(自衛隊体育学校)

決勝戦 71Kg の勝者 vs 脇田夢叶(日本体育大学)

#### 【男子 80Kg】

1 回戦 若谷 豪(愛媛県競技力向上対策本部) vs 森脇唯人(自衛隊体育学校)

決勝戦 80Kg の勝者 vs 荒本一成(株式会社 SEBE)

#### 【男子 92Kg】

男子のクルーザー級(80Kg~86Kg)については、IBA 男子世界選手権大会(86Kg)及び第 19 回アジア競技大会(2022/杭州)・パリ 2024 オリンピック大陸予選(男子 92Kg) 出場に相応しい技術力等を備えているか強化委員会男女エリート担当にて審議し、日本代表候補とするか決定する。

#### 【男子+ 92Kg】

該当選手なし

○上記の組み合わせで行うことにより、IBA や ASBC 主催大会等が実施される場合、速やかに代表選手の選考ができる。

○2023 年に予定されている国際大会派遣、合宿派遣等の代表選手選考について、今回の Box Off の結果を選考材料とする。

## 9 競技

- (1) 日本ボクシング連盟競技規則を適用し IBA 国際ルールを準用する(レフェリー、ジャッジ、NTO 有り)。また、全試合 3 分 3 ラウンド制とする。
- (2) 男女ともにヘッドガードを着用する。ヘッドガードは各選手で準備し、頬、鼻を覆うタイプは使用不可とする。  
※日本連盟及び I B A の検定品で、劣化していない競技用に限る。
- (3) その他、個人で持参するものは選手手帳、健康保険証、競技用具(ユニフォーム、シューズ、マウスピース、カッププロテクター・女子は任意チェストガード・女子のみ任意)。
- (4) ユニフォームは競技規則第 30 条「競技者の服装」により、ユニホームガイドラインを参照のこと。
- (5) マウスピースは赤色及び赤系統の色が含まれるマウスピースの使用は禁止する。
- (6) カッププロテクターは各自の体格にあったものを使用し、標的領域(ターゲットエリア・ベルトラインより上)を覆ってはならない。
- (7) バンテージ、ハンドラップは各選手で準備し、バンテージ、ハンドラップはどちらを使用しても良い。ハンドラップを使用する場合は、日本連盟の検定品を使用すること。
- (8) 健診・計量は神奈川県立スポーツセンターのボクシング場で実施する。
- (9) 採点方法: IBA マシンを使用し、オープンスコアとする。

- (10) YouTube で配信する。
- (11) 先着 100 名を有観客とする

#### 1 0 宿泊 藤沢周辺のホテル

※宿泊等申込については、別途連絡のある Google フォームより申し込むこと

#### 1 1 費用 ①旅費 関東圏外の選手・コーチの地元主要駅・空港から関東主要駅・空港までの旅費

②宿泊 スパーリング以外の選手と1選手につき1名のコーチの宿泊

※関東圏からスパーリングの選手とコーチは通いでお願いする形とさせていただきます。

以上①②のみ日本ボクシング連盟負担とする

#### 1 2 観戦について

- (1) 限定 1 0 0 名の有観客とする
- (2) 申し込みは先着順とする
- (3) 申し込みは Google フォームにて行い別紙“ボックスオフ有観客案内”を参照